

# マニュアル

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
このマニュアルには、本製品のゲームの起動方法や周辺機器、ユーザーサポートについて掲載しています。  
本冊子をよくお読みになって、正しい方法でご利用ください。

## ◆ゲームの起動方法

### Windows®95での起動の仕方

パソコンの電源を入れ、Windows®95を起動し、本製品のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。自動的にゲームが起動します。  
その後は画面の指示にしたがって操作すれば、ゲームを始める事ができます。  
詳しくは、ゲーム中のHELPをお読みください。ゲーム起動前はCD-ROMの中の「FOSTGAME、HELP」を実行する事によって、ゲーム中はF1キーを押すことによって、HELPが表示されます。

### Windows®3.1での起動の仕方

パソコンに電源を入れてWindows®3.1を起動し、本製品のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしたあと、プログラムマネージャのアイコンコマンドから「ファイル名を指定して実行」を呼び出して、本製品のCD-ROMの中のファイルの

setup.exe

を実行してください。CD-ROMからセットアップが起動します。セットアップの終了後、プログラムマネージャに登録されたアイコンを実行する事によって、ゲームを始める事ができます。  
詳しくは、ゲーム中のHELPをお読みください。ゲーム起動前はCD-ROMの中の「FOSTGAME、HELP」を実行する事によって、ゲーム中はF1キーを押すことによって、HELPが表示されます。

## FMTOWNSシリーズ/FM TOWNS MARTY での起動の仕方

### システムディスクの作成とその方法

ブランクディスク（未使用のフロッピーディスク）を一枚用意し、これを「Townsシステムソフトウェア」の「ディスクの初期化1、2M」でフォーマットしてください。  
『MARTY』でゲームをされる方は『MARTY』の補助メニューの「データフロッピーの作成」でフォーマットしてください。これでシステムディスクは完成です。

※システムディスクを作成するときは、ディスクの中のデータはすべて消去されますのでご注意ください。  
※作成したシステムディスクは「書き込み禁止」にしないでください。

### ゲームの起動の仕方

パソコンに電源を入れ、本製品のCD-ROMをCD-ROMドライブに、作成したシステムディスクをドライブ0へセットして、リセットボタンを押せば自動的にゲームが始まります。

## PC-9821シリーズ (MS-DOS) での起動の仕方 システムディスクの作成について

システムディスク用に、ブランクディスク (未使用のフロッピーディスク) を一枚ご用意ください。

※システムディスクを作成するときは、ディスクの中のデータはすべて消去されますのでご注意ください。

※サードメーカー製外接CD-ROMドライブ「パナソニック RC503NZ5/RC562NM」をお使いの方は作成したシステムディスクのCD-ROMデバイスドライバ「NECCD.SYS」がドライブ付属のドライバと同じかどうか、ファイルのサイズで確認してください。MS-DOS内にNECのデバイスドライバ「NECCD.SYS」が存在する場合、そちらが誤ってシステムディスクに転送される可能性があります。

次に電源を入れて「日本語 MS-DOS (Ver5.0A以降)」をハードディスクドライブ (HDD) またはフロッピーディスクドライブ (FDD) から起動し、CD-ROMが使用できる状態にしてください。

起動後はA>が画面で表示されるようにしてください。

(詳しくは4ページ<DOSプロンプト画面への切り替え方>を参照してください)

※FDDから起動して、98MULTiで遊ばれる場合、98MULTi添付の「日本語MS-DOS (Ver5.0A-H) #1と#2のディスク (Ce/Ge2は起動用ディスク) をご利用ください。

98MA TE Aシリーズでの場合は「日本語MS-DOS (Ver5.0A以降)」運用ディスク#1は、展開済みで添付されているアップグレードディスクでアップデート済みのものをお使いください。

「日本語MS-DOS CD-ROM Extensions (Ver2.0B以降)」は、あらかじめ「日本語MS-DOS (Ver5.0A以降)」の運用ディスク#1に組み込んでください。

### 論理ドライブの呼び方 (考え方) について

〔論理ドライブ〕とは、OS (オペレーションシステム) 上でパソコンを操作するときと呼ぶ、「ドライブA」「ドライブB」等の割り振られたドライブの呼び方のことをいいます。

パソコンを利用する人 (この場合はお客様) が使い易いように、HDD (ハードディスクドライブ) や外接のメディアの大きさが違うFDD (フロッピーディスクドライブ) などの複数の「記憶装置」の順番を、OS上で割り振っているわけです。ですから、パソコン本体に内蔵や外接されているFDDの「ドライブ1」などと多少意味が異なるのです。

例: 500MBのHDDのなかを一つは200MB、もう一つは300MBと二つにわけて使っている場合 (パーティションで二つに区切っている状態)、片方の200MBからOSを起動させた場合、HDDは200MBが「ドライブA」となり、300MBが「ドライブB」となるわけです。

そしてパソコンに内蔵の「FDD1」(ディップスイッチによって外接優先となっている場合は外接のFDD) は「ドライブC」となる、というものです。

500MBHDDの200MB (OS起動ドライブ) [論理] ドライブA  
500MBHDDの300MB [論理] ドライブB  
フロッピーディスクドライブのドライブ1 [論理] ドライブC

※ハードディスクにはあらかじめ「日本語MS-DOS CD-ROM Extensions (Ver2.0B以降)」をインストールしておいてください。工場出荷時にハードディスクにインストールされていた「日本語MS-DOS (Ver5.0A以降)」のファイルを削除したり移動したりしていると、システムディスクは作成できません。

※システムディスクを作成する場合、システムディスク作成プログラムの呼び出し方はすべてMS-DOSコマンドで操作することができます。

起動方法の内容や意味の解らないコマンド・単語があったときは、MS-DOSのマニュアルや市販されている参考書等に目を通して、意味を理解してから作成プログラムを呼び出すようにしてください。

用意したブランクディスクをフロッピードライブ1に、本製品のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。セットし終えたらまず (☐は「リターンキーを押す」という意味です。)

A> [論理CD-ROM名] : ☐

と入力して論理ドライブを移動し (例1を参考に入力してください。)

例1) CD-ROMドライブの論理ドライブ名がQドライブ ( [論理CD-ROM名] ^「Q」が入る ) の時、  
A> Q : ☐ [論理CD-ROM名] > CD98F ☐  
MS-DOSがFDD起動の場合 [論理CD-ROM名] > CD98H ☐  
MS-DOSがHDD起動の場合 [論理CD-ROM名] > CD98H ☐

と入力してください。(例2を参考に入力してください。)

例2) CD-ROMドライブの論理ドライブ名がQドライブ ( [論理CD-ROM名] ^「Q」が入る ) の時、  
Q> の状態から  
Q> CD98F ☐ か、または  
Q> CD98H ☐ となるよう入力。

(論理CD-ROM名、論理ドライブについて詳しくは2ページ<論理ドライブの呼び方 (考え方) について>を参照してください)

システムディスク作成プログラムが起動しますので、後は画面の指示にしたがってください。出来上がったシステムディスクは書き込み可能にしておいてください。これでシステムディスクが完成です。

※NEC製や対応しているサードメーカーのCD-ROMドライブを使い、CD-ROM Extensions (NECCD.SYS/MSCDEX.EXE等) がMS-DOSに組み込まれている場合、システムディスクへ自動的にこのドライバが組み込まれ、ゲームで本製品のCD-ROMが使えるようになります。

対応メーカー以外のCD-ROMドライブの方は、システムディスクの作成後CD-ROM Extensions相当のドライバをCD-ROMドライブのマニュアルを参照して、システムディスクに組み込んでください。その際CD-ROMドライブはQドライブになるように設定してください。

NEC製のCD-ROM Extensionsを組み込んだ場合は以下のように設定されます。

・CONFIG.SYSの中の2行

DEVICE=NECCD.SYS /D:CD\_101  
LASTDRIVE=Q

・AUTOEXEC.BATの中の1行

MSCDEX /D:CD\_101 /L:Q

NEC製以外のCD-ROMドライブをお使いの方は、同様の意味になるよう設定してください。  
組み込み方法や、CD-ROMドライブの動作での問題はそのドライブのメーカーにご相談ください。

## ゲームの起動の仕方

パソコンの電源を入れ直ちに作成したシステムディスクをフロッピードライブ1、本製品のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしリセットボタンを押して本体を再起動してください。自動的にゲームが開始します。

※システムディスクを作成した時のドライブ構成を変更した場合、元のドライブ構成で作成されたシステムディスクでは、ゲームが起動しなくなる場合がありますのでご注意ください。

## DOSプロンプト画面への切り替え方

A>などのDOSプロンプトの画面にしたい場合、使われているパソコンのシステム構成により、画面の表示が異なりますので、以下の要領でおこなってください。

- ・「MS-DOSシェル」が起動した場合  
画面のメニュー、またはキーボードの「GRPH」+「F4」で「MS-DOSシェル」を終了してください。
- ・「MS-DOSコマンドメニュー」が起動した場合  
キーボードの「STOP」を押して、「MS-DOSコマンドメニュー」を終了してください。
- ・メーカー独自のメニューが起動した場合  
ハードディスクメーカー独自のメニュープログラムが表示される場合があります。その場合はそのメニュープログラムの説明書を参考に、コマンドプロンプト(>)の状態にしてください。

※「MS-DOSシェル」の「SHIFT」+「F9」、および「MS-Windows」のアイコン「DOS互換ボックス」からA>の状態にしないでください。誤動作の原因になります。

## ハードディスクへのインストールについて

### FMTOWNSの場合

#### インストールの仕方

『Townsシステムソフトウェア』を起動し、本製品のCD-ROMをセットしてからQドライブ(CD-ROMドライブ)のアイテムウィンドウを開き「HDインストール」というアイテムを実行してください。その後は画面の指示にしたがって操作し、サブディレクトリの中にある「FMHDD、BAT」というバッチファイルをアイテム登録してください。アイテム登録をする時には

アプリケーション V1.1

ディレクトリ移動 あり

と設定してください。

もし、インストールしたハードディスクドライブが、『Townsシステムソフトウェア』の起動ドライブでない場合、パラメータに『Townsシステムソフトウェア』が存在するドライブを”半角英字1文字+半角「:」”で設定してください。

例：Dドライブに存在するなら半角文字で、「D:」というように設定します。

#### ハードディスクからの起動の仕方

電源を入れ、『Townsシステムソフトウェア』起動後、<●ゲームの起動の仕方>と同様にCD-ROMとフロッピーディスクをセットし、登録されたアイテムを実行すれば、自動的にゲームが始まります。

※本製品をHDDにインストールして使用する際、お客さまの操作ミスによりHDD上のソフトウェアあるいはハードウェアに障害が生じても弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

※お客様のご使用されるHDDの環境によっては、HDD上から起動ができない場合がございます。

起動できない場合には、4MB以上にメモリを増設するか、HDDへのインストールを中止してCD-ROMからゲームを起動してください。

※HDDへのインストールには所定のハードディスクの空き容量が必要です。

※HDD上で起動している『Townsシステムソフトウェア』に下記の「機能」が組み込まれていると、正常にゲームが起動しない場合があります。できるだけ「機能」を解除してゲームを起動してください。

ハードコピー

サイドワーク

フルカラーカード

タブレット

ICメモリカード

サウンドメッセージ

ポケット

ビデオモード

## PC-9821シリーズ(MS-DOS)の場合

### インストールの仕方

電源を入れ、HD起動で作成したシステムディスクをフロッピードライブ1(その時のフロッピードライブの一番目)に、本製品のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れて、●ゲームの起動の仕方>にしたがって起動してください。

一番最初の起動の時のみ、ハードディスクインストールのメニューが表示されます。ハードディスクインストールをされる方は、このメニューを選択してください。その後は画面の指示にしたがってください。

※ハードディスクへのインストールは、ハードディスクの操作に不慣れな方は行わないでください。

※本ソフトウェアをハードディスクにインストールして使用する際、お客さまの操作ミスによりハードディスク上のソフトウェアあるいはハードウェアに障害が生じても、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

※ハードディスクへのインストールには所定のハードディスクの空き容量が必要です。

※一部ハードディスクでは仕様上動作しない場合があります。その際は、ハードディスクへのインストールはせずに、フロッピーディスクからの起動を選択してください。

### ハードディスクにインストールした時の起動の仕方

パソコンの電源を入れ、直ちに作成したシステムディスクをフロッピードライブ1、本製品のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れ、リセットボタンを押して本体を再起動してください。自動的にゲームが始まります。

※システムディスクを作成した時のドライブ構成を変更した場合、元のドライブ構成で作成されたシステムディスクでは、ゲームが起動しなくなる場合がありますのでご注意ください。

## ◆機能・周辺機器について

### 音声の機能について

このソフトでは登場する各キャラクターに有名声優を起用し、ゲームの世界をさらにリアルに演出し盛り上げた、マルチメディアライクなゲームに仕上がっています。

### 音声/テキストの選択について

ゲームを開始する前に音声とテキストのどちらかを選択するセリフメニューが表示されますので、どちらか好みのモードを選択してください。選択のあとタイトル画面へ移行します。

※音声/テキストの選択は、セーブ時のモードに関係なく起動時に選択したモードとなります。

※音声/テキストの選択は、ゲームが始まると変更できません。変更する時は再起動する必要があります。

※98MS-DOS版で音声やBGMを聴く場合、PC-9821内蔵のPCM・FM音源か、サウンドボード(PC-9801-86のみ対応)が必要になります。

### 音声の発声の途中のスキップ

音声モードでお遊びの場合、一度聴いた台詞等をスキップしたいときに使用します。

音声発声時にキャンセルを指定して下さい。発声中の音声スキップできます。

### サードメーカー製CD-ROMドライブについて

98MS-DOS対応版は次のサードメーカー製のCD-ROMドライブに対応しています。

(以上動作確認済その他についてはお問い合わせください)

■クリエイティブメディア/CDUGE/98

■パナソニック/LK-RC562NW, LK-RC503NZ5, LK-RC504NZ

■アイ・オー・データ機器/CDB-M60-L

■オカミチ/WBR-7

■アイシーエム/CD-300L

■NEC/PC-CD50, PC-CD60, PC-CD160, PC-CD170

■メルコ/CD0-E

■加賀電子/TS-CD100, TS-CD200

■エレクトロム/EGD-150, EGD-250, EGD-400, EGD-550, EGD-L650

■ロジテック/LCD-500, LCD-550

■緑電子/CXA-301, CXA-S, CXA-450-S, CXA-600, CXA-660, CXA-900

■データウエスト/DWR-22MS

■キャラベルデータシステム/CD-440, CD-440mk II, CD-467/467mk II, FB-5302/P, PD-650



## ◆ユーザーサポートについて

### 故障かなと思ったら

製品には万全を期しておりますが、万一プログラムが正常に動作しない場合には、下記の点をご確認ください。

本体やディスプレイ、周辺機器は正しく接続されていますか？

正しくCD-ROMをセットしていますか？

マニュアルの起動の仕方の通りに起動させていますか？

以上の点をご確認後まだ正常に動作しないときは、CD-ROMの不良の恐れがあります。誠にお手数ですが動作状況とパソコンの機種名および接続されている周辺機器等を詳しく明記の上、CD-ROMと一緒に当社までお送りください。至急調査の上、代替品をお送りいたします。

なお、緊急の場合にはお電話でのサポートも承っております。

### ユーザーサポート

受付時間／ 月～金（祝日を除く） 10:00～12:00 13:00～18:00

### 誤ってCD-ROMを破損してしまった場合

お客様の誤った操作等によりCD-ROMを破損してしまった場合は、有償にてお取換えいたします。詳しい状況を明記の上、2000円分の定額小為替といっしょにCD-ROMをお送りください。良品のCD-ROMをお送りいたします。

### ご注意！

- 本製品のプログラム・データおよび、マニュアルを無断で複製転載する事は法律によって禁止されています。
- 製品の仕様は予告なしに変更する場合があります。

Windows<sup>®</sup>、MS-DOSは<sup>®</sup>Microsoft社の登録商標です。

# フォスター